

LOLI

—ひと夏のあやまち・総集編—

好きって、
言葉にすると
落ち着かないね。

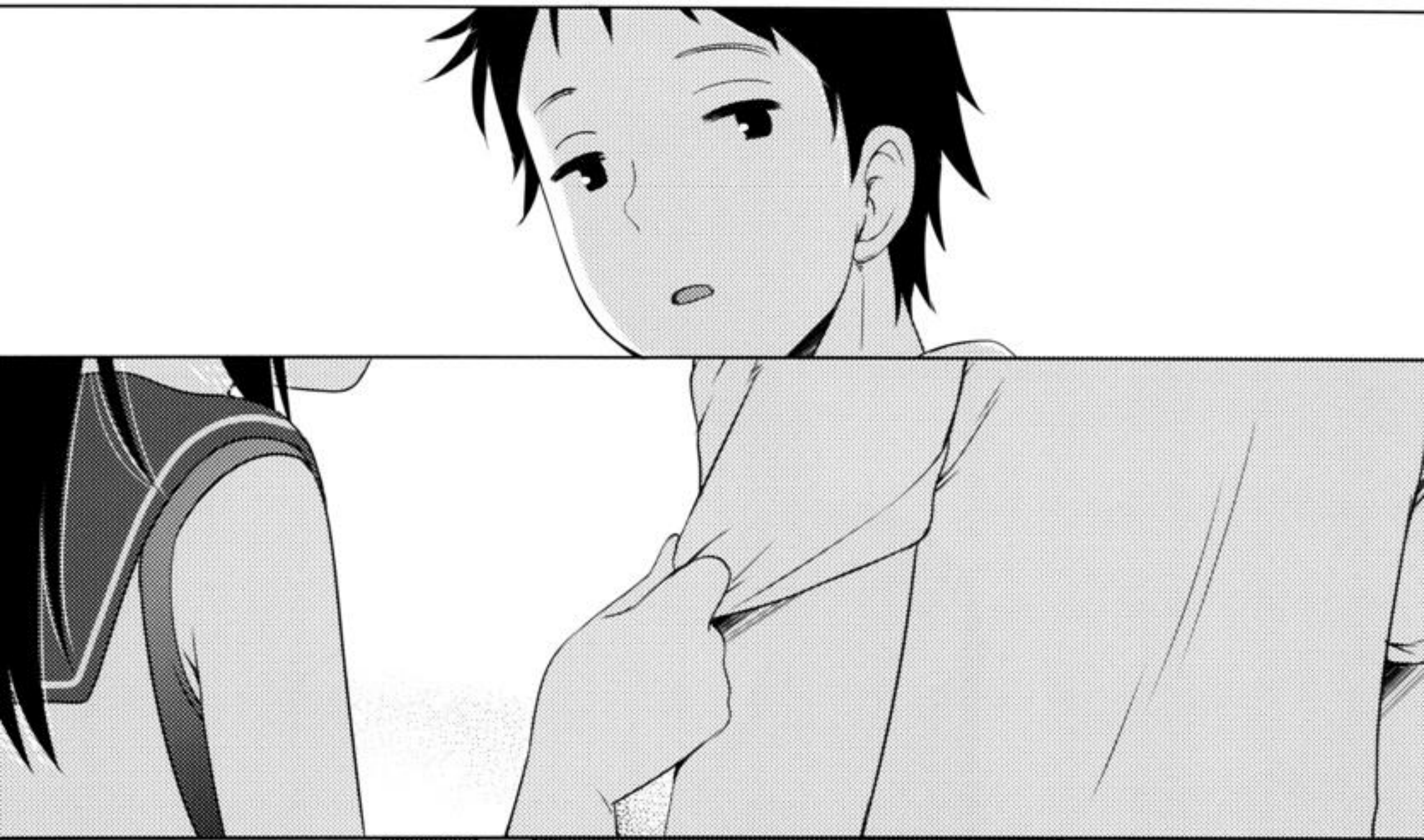
R-18
ADULT ONLY



401









なか
瞳中でイけるように
なったんだな

ずいぶん成長
したもんだ

ね...

もっちゃん
ゆっくりがいい...

ゆっくり?
こんな感じか?

は

は

慣れてなっ...あう

まだ
あう

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

あ

あ

は

は

は

は

は

は

は

は

うう...だーからら...
いつもこうなんだから...

は

は

は

んー?
でもちゃんとイケたろう?

強くなるの好きなせいで...



もつと奥まで入れる
から…チカラ抜いて



あーぬける…しおっ
もっ…ぬけるし

ええっ…
そんなのむりい…

しょうがないな…
じゃあ…よつと！







えーじやあしおいは
嫌だったのかあ



ももも
また

またそれえ…っ



だって何回でも
好きって言うって
欲しいじゃん

はっはっは

俺は好きだから
いつでもほしい

うう

わっ

わたしも好きだ
っけはあ…ももも



音すげ…
やらっ

はっはっは
はっはっは

はっはっは

はっはっは

はっはっは

はっはっは



もうイク...

しおこせ
こいよ...

Shin

Shin

Shin

Shin

Shin

Shin

Shin

Shin

Shin



Shin

Shin

Shin

Shin

Shin

Shin

Shin

Shin



Shin

Shin

Shin

Shin

わたしまた...
提督って
ほんとずるい...

シャワーでぬるぬる
流れちゃってちよつと
痛かったよ...

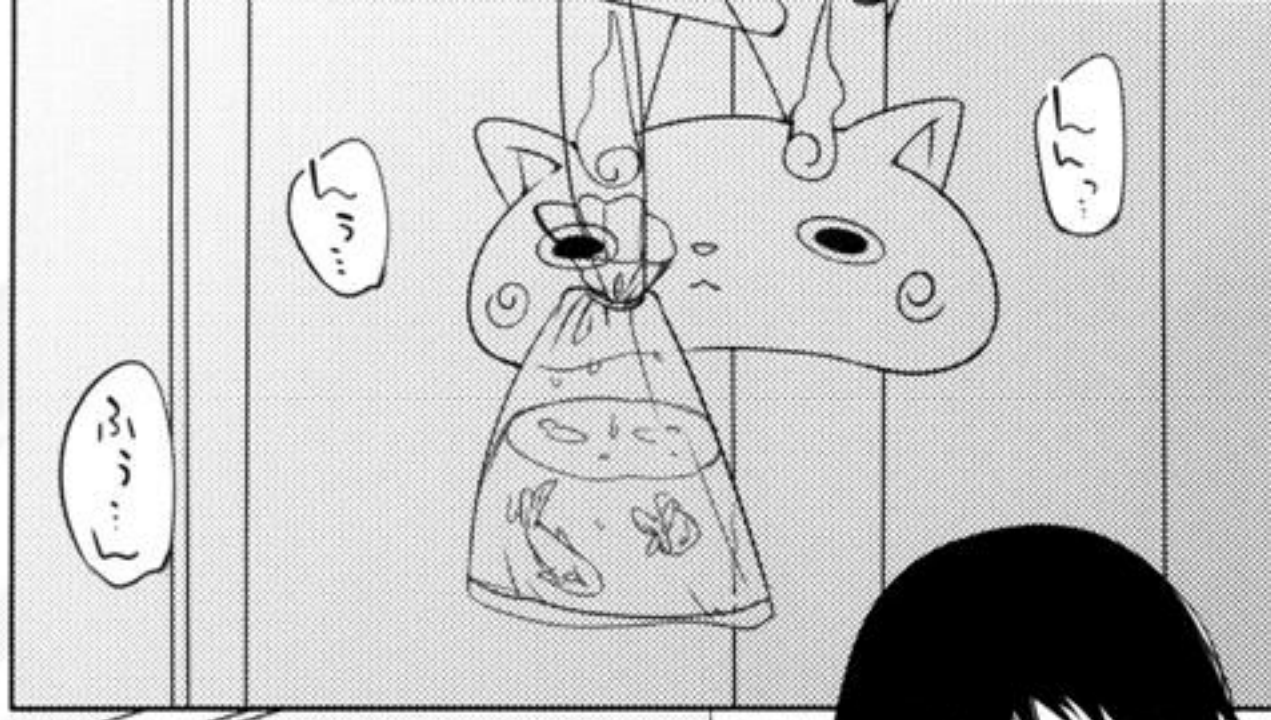
はあ...

えっ
そうなのか...
すすまん...



くそ...
かわいいじゃねーの





しおいが自分から口でして
くれるなんてめずらしいな

いつもは嫌がんに...

もつとのどの奥で...
そう 絞るみたいに



あー！根元まで
全部はむりか





これダメ?
クリ固くなってんのに



ビュッ
グッ



しょうがないなあ
うわっ中熱っ...





絞られる…っ！
あー……





は……あつは
お風呂は……いやー

ここ提督専用の風呂
なんですけど……

えーいいじゃん

わたしお風呂長いから
向こうだとみんなに
ぶーぶー言われるんだもん



は……

ハナシ……



なあしおい……本気で
うちの鎮守府に移籍
してこねえ？

お前んとこの提督とは
よく演習で一緒になるし

お前さえよければ俺が
ハナシ通すから……

そうだね

ん！……

……



ありがとう

考えようよ

すっぴん...



ウソがへただな

.....



ゆるやかな上昇

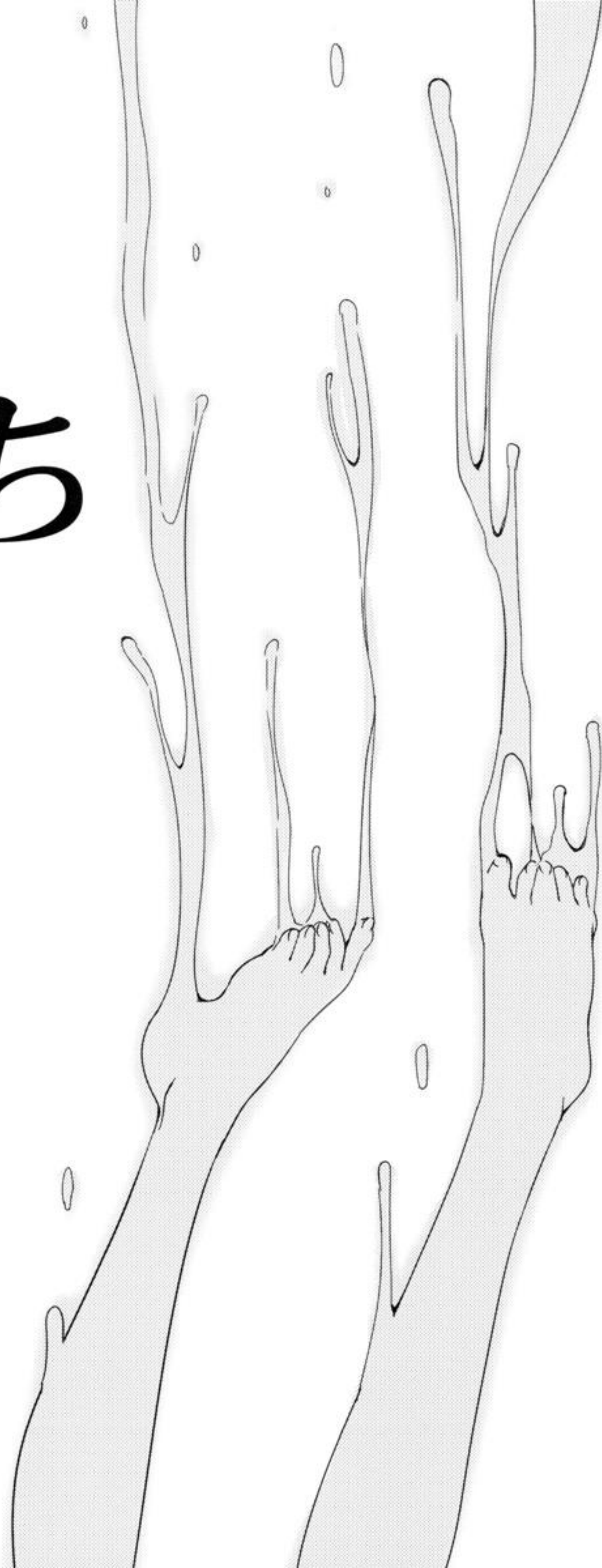
上昇する意識と同時

おちていった、からだ

お

ち

おち



私は、甘い、甘い罪に、おちていく



~~~~~

~~~~~

提督殿 今日もどうぞ
よろしくお願いします

いえ こちらこそ

いつも単艦演習
ほんとに助かります



~~~~~

~~~~~

~~~~~

?

どうかされましたか?

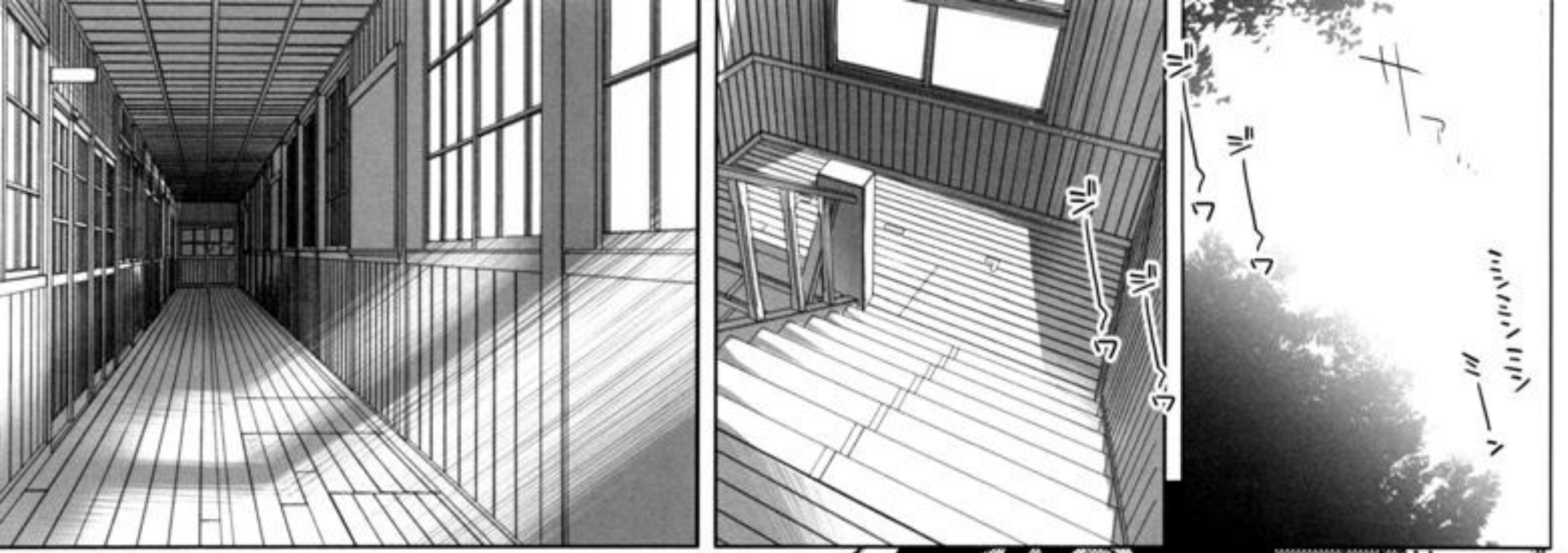
あっ!

~~~~~

いえ!
なんでも!







うたたく...

ひびく...

ひびく...

ひびく...

ただ服のすそ
ひっぱったただけだよ?

何ってお前...

ん...
何の...?

なあ...ああいうの
やめろよな



ヒューン
ヒューン

ヒューン
ヒューン

ヒューン
ヒューン

ゆびだけでこんなうっ…
イカされかた…っ!

……
……

ヒューン
ヒューン

ヒューン
ヒューン

ヒューン
ヒューン

ヒューン
ヒューン

ヒューン
ヒューン

ヒューン
ヒューン



突きたびにしめつけっ...
やば...腰止まんない...

胸奥突かれるの好き...
グッ

奥はっ...
グッ

グッ



ごめんこれほんとに
手加減できねーかも...

ナカどつろどろで
ちんこどろけそ...

グッ



しおいのナカ
きつすぎ...
押し出されて
抜けちゃう

だっ...っ

グッ

出し入れしてる
とこ丸見え

あつひろげちゃ……

ためっ

おとつ……
出ちやうからっ

自分のやらしい音で
コーファンする？

そっ

そんなこと……

俺はこれすげー好き

やっこ

おとつ
おとつ
おとつ

おとつ
おとつ
おとつ

おとつ
おとつ
おとつ

おとつ
おとつ
おとつ

入り口はまだ
ちよつと痛い……

けつ……

奥はっ……

お

……ん……

おとつ
おとつ
おとつ

おとつ
おとつ
おとつ

おとつ
おとつ
おとつ

おとつ
おとつ
おとつ



ん…
そだね…

汗かいちやっとな

あー…
あっちー…

ふっ…

ぬは…



へーきたと思う
たぶん

へ？
あー…

これから演習なのに…
それ大丈夫？
中出しだった



でも水中で
出てきたらお前…

うひやあつ

やだっ
へーきたってば…

痛いよっ！

女の子はもっと
丁寧にあつかえ！

す すまん…

現在イチサンマルマル
まもなく演習開始…
まもなく…

あつほら時間だぞ！
遅刻すんなよ！

はあっ？
ちよっ…

あーも…





くっ...飲んでっ...!

ん...
ん...
ん...

ん...
ん...
ん...

ん...
ん...
ん...



ん...
ん...
ん...

ん...
ん...
ん...



ん...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...

ん...



もうちょっと出る...
最後まで吸って

ん...

ていつくの精子いっばい...

味は好きじゃ
ないけど...

飲むのは...
なんだか...

なんか...



ていとくと
えっちしてるよ...

ていとく...
もう入れてい...?

さつき出したばっかだから

さつき出したばっかだから

やっぱりおいの中で
固くしてもらおっかな

頭の中...真っ白になって...
ふわふわした気分...

わたしきつとばかだ...

ぼっ... かあっ

ニギハヤヒ...
ニギハヤヒ...

ニギハヤヒ...
ニギハヤヒ...





おなかの中でもう
かたくなって...っ!

ぽんぽん...

ぽん

ふん

ぽん

ふん

ぽん

ふん

ぽん

ふん

ぽん

ふん

ぽん

ふん

ぽん

ふん



しおいのまんこ
ぐちよぐちよ...
そんなに俺の
ちんこ欲しかった?



どうちっ...



まあ聞かなくても
わかるけど...っ

ちんこだけじゃ
なくてこれも...っ!



ちんこだけじゃ
なくてこれも...っ!

ぽんぽん
ふんふん

ぽんぽん
ふんふん

ぽんぽん
ふんふん

ぽんぽん
ふんふん





っ……と……いめん
また出しちった

でもしおいもさつき
からイキっぱなし
びくびくってナカの
感じてわかるよ



しおいてほんと
えっち好きだよな



俺もだけど……っ



そのトロケ顔っ……

……



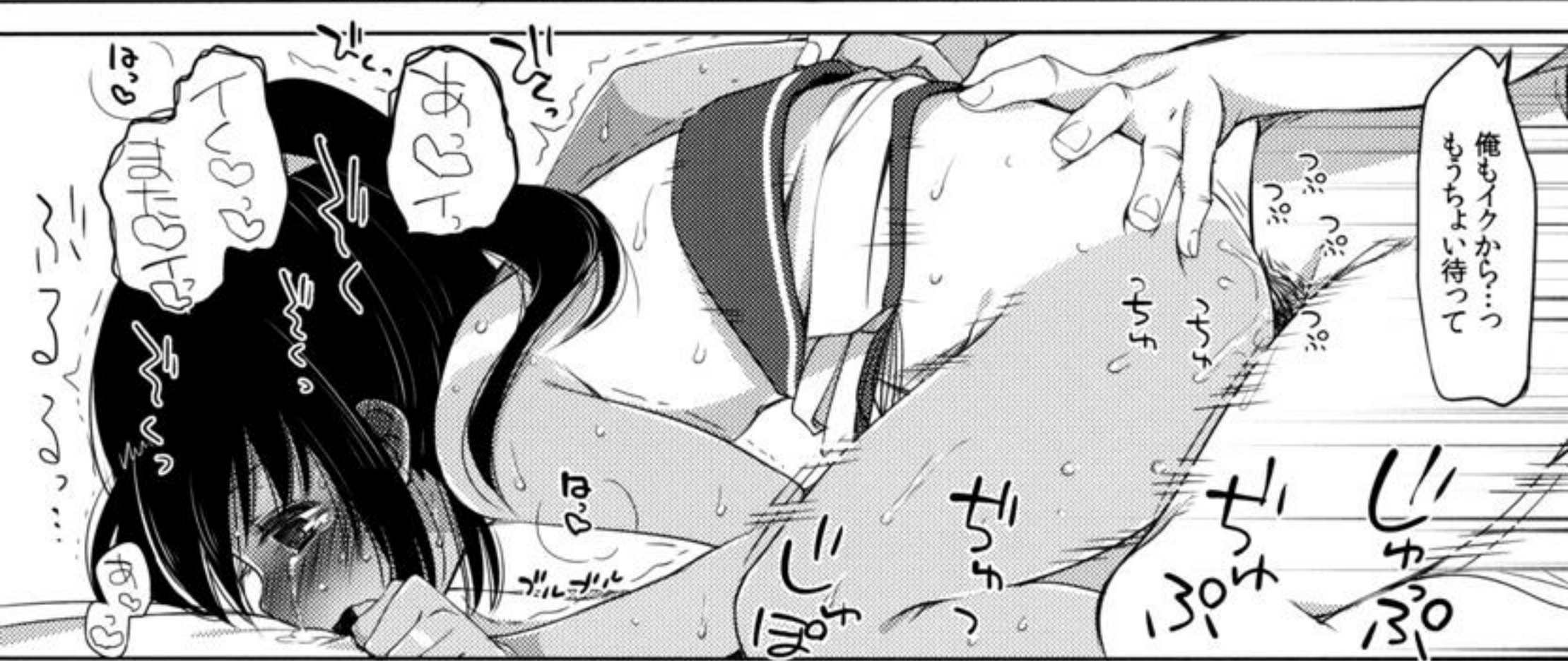
わかってるんだろーな...

わたしもう...
もどれないって

だってこんな...



俺もイクから...っ
もうちょい待って



イカされるたびに

射精されるたびに

アタマのなか
まっしろになって



ぜんぶ...

わたしのぜんぶ...

きゅんきゅん...っ...

ムム...

ムムムム

ムム

ムム...

ムム

ムム

ムム...

ムム...

ムム

ムム





はー

はー

はー

すきだよ

てえとく...

.....



なにになにっ

うわっ

.....っ！

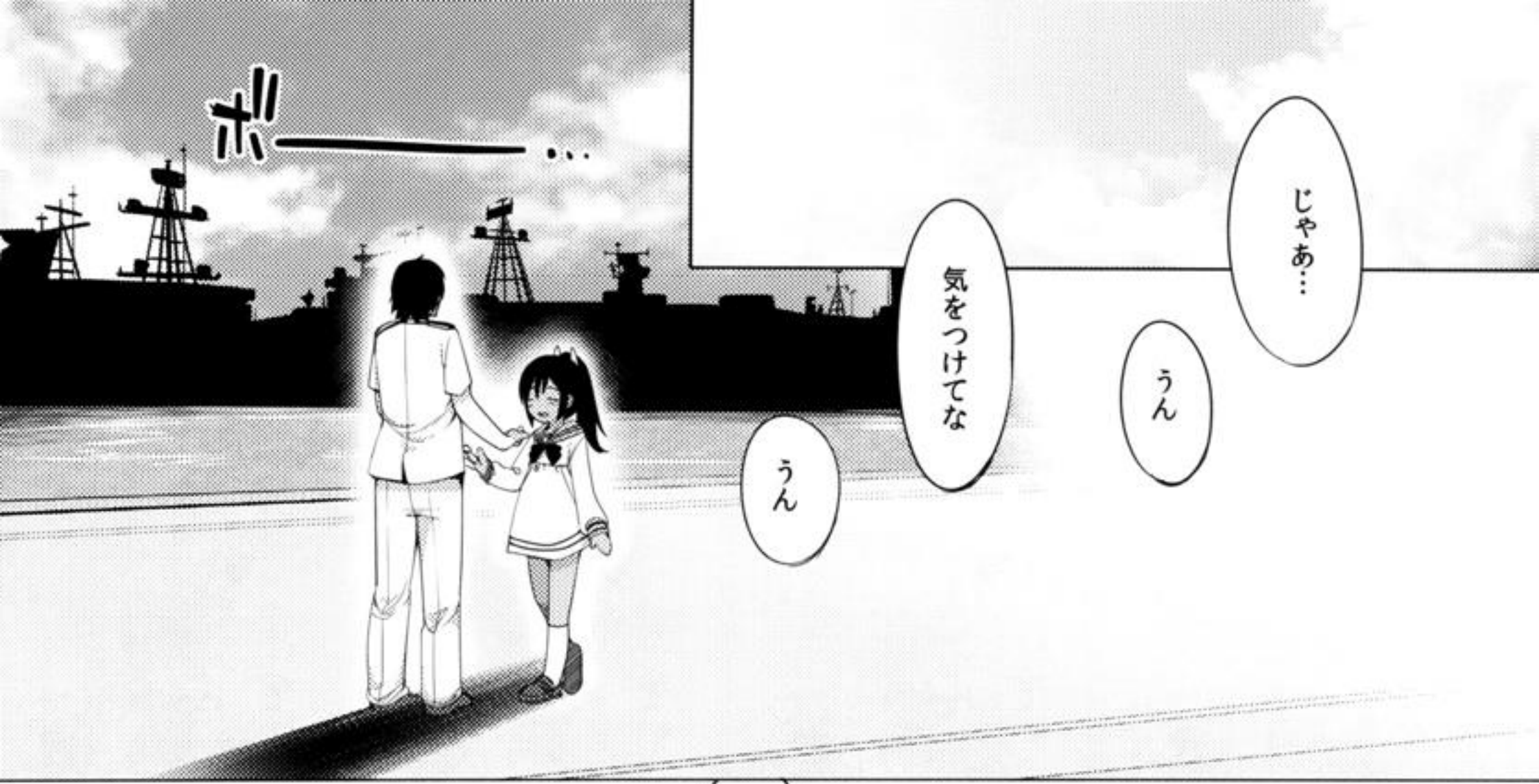


なあ今のもつかい...

えっ！

まだするのっ？

いやそっち
じゃなくて...

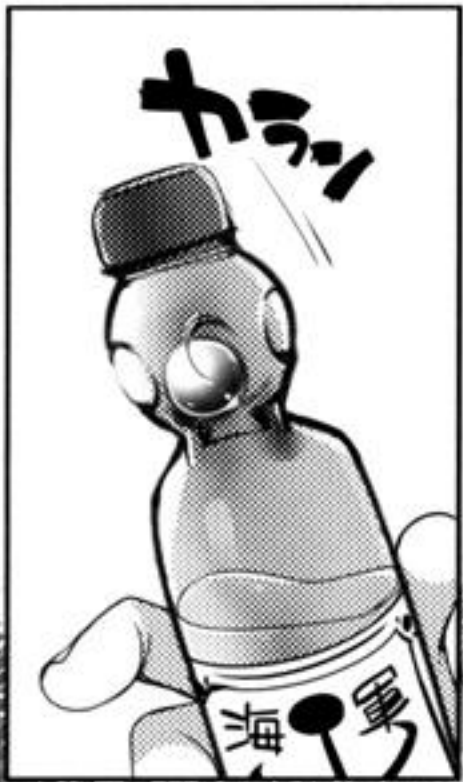




ラムネの味…する？

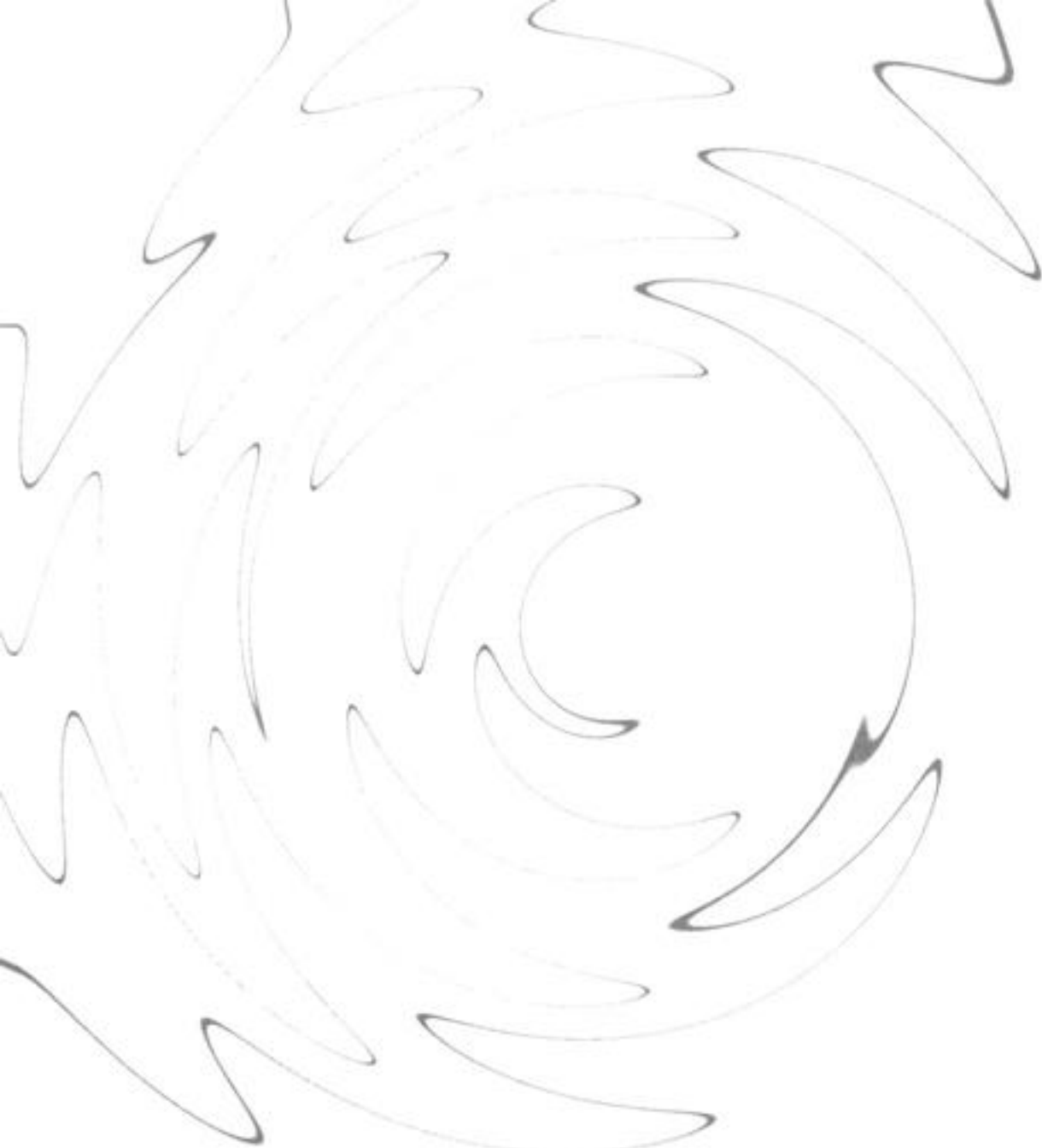
……





おはな

暑くて暑くて、とろとろほどけそうだ



はかへ はかへ

私たちはまざらなければ

どろどろの私

さらさらのあなたに弾かれてしまうもの

とろとろにとけそうなのに

どろどろのまま氷がとけないのでしょうか



ねー次の演習いつからだっけ？

場所はいつものとこ？



！



ごめんごめん

わたし秘書任務
ニガテでさー



……



わたしちやちやっと
ひとりで行ってくるから……

もう！秘書艦のしおいが
知らないのにろーちゃんが
わかるわけなんですって！

ろー……？

どうしたの？

しおい…なんからーちゃんに…
ううん

提督にないしよに
してるコト…ないです？

えっ…
急になに？

だって…

あの鎮守府に演習に行つて
からしおいへんですつて

しおいしかもらつてない
ケツコン指輪だつてしてないし…
もしかして向こうの提督に…

その…

ろー

そんなわけないじゃん

心配しすぎだつて

なんて…

指輪はめ忘れるなんて…
さすがにまづかつたかな…



どした？
なんか考えてる？

なんでもない…

こんなとこほとんど
誰もこねーって

それよりここさ…
ほんとに大丈夫？

ほとんどって…
もし見られたら…



大丈夫だって

たぶん…

たぶんって…
なにそれっ…！



とか言いつつしおいても
興奮してるくせに

うわっぐちよぐちよ…
早く入れてって感じ？

もおっ…
えっ…うっ…



あんな待たせるのもなんだし…

あっ
はっ

先っちょしか入ってないのに
軽くイっちゃったでしょ

なんっ…

半分だけっ…

見られるかもって思って
興奮しちゃってる？

もおっ…なんで…



そりゃ入れられただけで
イっちゃうよな



ごめんごめん
意地悪しちゃった

しおいは俺のちんこが
好きなだけだよな

ばかあっ…

いっただって入れて欲しくて
うずうずしてんだもん

そんな
ことっ…



おっ
はっ

今日の提督っ…ヘンだよ…っ

イジワルぽっか…っ

いじめられるの
好きなくせに…

そうじゃなくてっ…

俺のちんこで気持ちよく
なってるしおい見てたらさ

おとっ

出ちやっ…

はずかしっ

嗜虐心あおられるっっーか…

それだめっ
空気入っちやう
からっ…

今だけは俺のモノ
なんだって思えて…っ

今だけ…

とかっ…

すげー興奮しちやうんだよな…



でもこれでラストっ…

全部でいいよ
よくなっっちゃうくらゐ

きもちいいっ…



それでもまだしちゃうんだ…?

もちろん…

しおいはもう止めたい?

汗もヨダレも…
せーえきも混ぜたって



んーん…

やめにや…

んっ…

カラダもアタマの中も
どろどろにとろけるくらゐ



演習前なのにちよつと
やりすぎたかな…

あ…うう…

脚ガクガク…
はあ…腰ぬけちゃった

はは…俺も…

てかふたりとも
汗だくだ…
シャワーの時間あるかな…







やっぱ提督の方がすげべだ

あー…ごめん

……

はは…

うわ…

もうこんなにおつきくなってる…これ…昼間入れてたんだよね…



ひび…

ひび…

……

あ…

ひび…



ぎゅ…

…部屋でする？

あーあ…わたしまた…

なんでかな…

あー…ああ

……



あー...それ気持ちいい...

だっ...

あ...

ん...む...
はあっ...こお...?

それそれ...手と舌の
ダブル攻めいいね

てかここ
超いい眺め

しおいの膣内
まる見えだし
キレイなピンクよ

もおっ...説明しな
くていいからっ

にしてもお口でするのすげー
うまくなったよな

俺の教え方がよかったかな...つと

なにそれっ...

あっ

俺もしおいの気持ちいいとこ
ぜんぶ知ってるけど



お口でするのが
うまくなつたんじゃないかと...

わたしも提督の気持ちいい
とこ覚えただけだよ

恥ずかしいから
言わないけど...

舌がつ...
それやべっ...!

今度は口の中で舌っ...

おちんちんびくびくしてきた...

あ...これそろそろ...

気持ちよすぎ...

あ...しおこ...

わっ...



提督のせーえき
口の中いっぱい...

しおいっ...

飲んで...

のどっ...熱いのが...



あっっ...

い...
のがっ...



この味...カラダが
覚えちゃって...

だめっ...
反応しちゃう...

精液飲みこみながら
イってるとか...

しおいエロすぎ



そうだよね...こんな...
こんなカラダになっちゃうまで...

ねえ...もう入れていい...?

しおいからおねだりなんて
めずらしいじゃん

...だめ?

んーんむしろうれしー

このひと
わたし...提督と
しちやってるんだ...

イケナイことだっ...てわかってるのにな...

なのになんでかな...

ほんとどーしたんだろ

こんなつ...あつ...

一気に...っ!

今日どーしたの

うわ...入り口から
とろとろであつっい...

3-3

入れられただけで...わたし...



ダメなことしてるって…

そう思えば思うほど…っ

カラダが
反応しちゃう…



気持ちいいって…!



あつ…ダメ
また…ダメえっ…



しおい…
なんか考え事してる？

えっ…

そんなことっ…んっ

集中して…っ!

やっぱりそうだよな



自分からおねだりする
くらいちんこ欲し
がってたくせに…っ

それとも…止める？

提督にはわかつちやうよね

もおっ…さつきから
イキっぱなしなの…っ

知ってるくせに…

だって…

そうだけども…！

なんかいつもより…



いつもよりえっちな
気になっちゃった？

だめかな…？

ダメじゃない…っ

えっちなしおいも
めちやくちやかわいーし…っ



こうやって繋がるたびに

カラダで感じるたびに

提督がわたしのこと
好きなんだって…

こんなに
わかつちやうんだもん



わたしただけだ…

全部ごまかして

わたしだけ…



このままじゃダメなんだって…

全部がダメになるって…
わかってるくせに…



よしと…

ほら出来たぞ

うん

ありがとう



髪結ぶといつもの
しおいて感じたな

そう？

……

あー…ダメ…
なに考えてんだらわたし

ねえ提督

だからダメだったば

ん？

もう…

ダメだつ…

ふたりでさ

どっか逃げちやおっか

あーあ…

やっちゃった…

ほらやっぱり

困った顔
させちやってるし

やばい

ちよつと…冗談だった！

ごめんね

本気にしちゃった？

あつこれ泣いちゃう

ダメダメダメ

泣いたらダメなのに

だいたい逃げるなんて
どこ行けばいいのってカンジだよ

しおい

悪いのはわたしなのに

なのになんで…

提督にはみんなを
まとめる責任つてのが…

しおい！



俺は本気で前と…っ

しおい…っ！

俺は…

っ…

ガ
ニム



もお…
なんで…

なんでかな…

こんなわたしのこと…
なんでこんなに…

なんで…

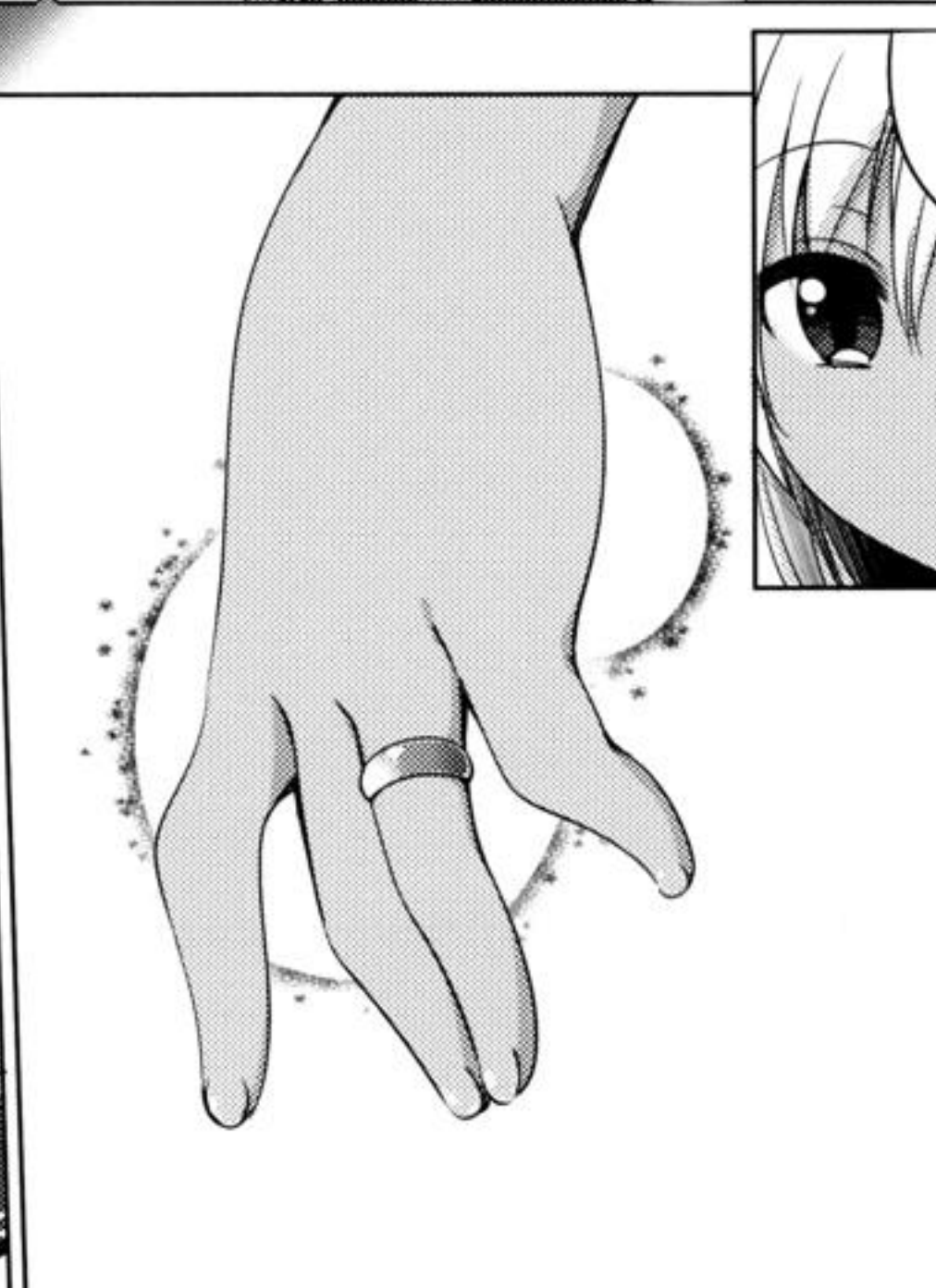


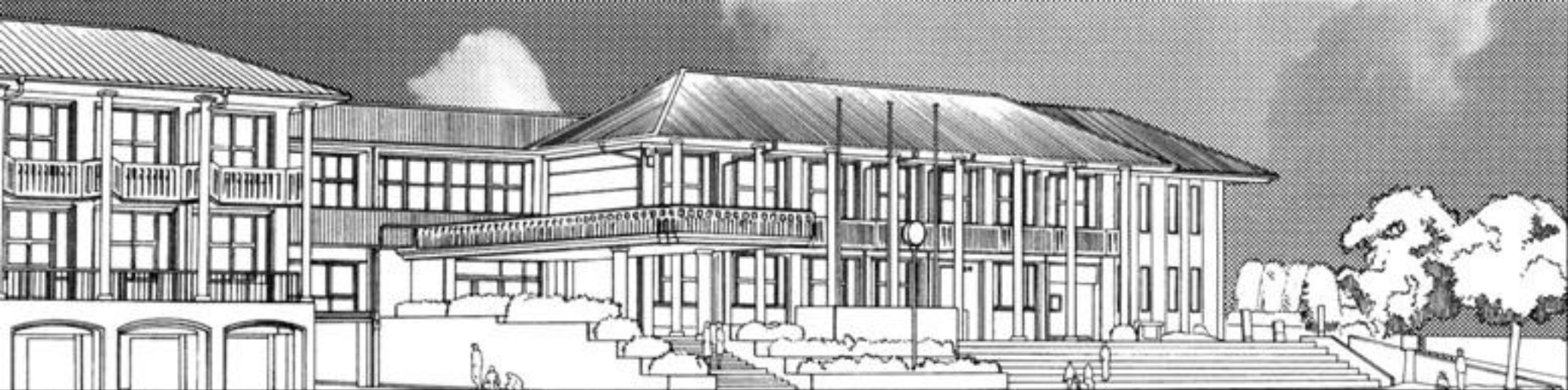
ごめんね…

ありがとう…

ごめんね…

401





ふたりのお話に最後までお付き合い下さって
本当にありがとうございました。



2015/12/31
発行：Frenchletter
藤崎ひかり <http://puchisana.pl.weblife.me/>
pixiv：81970 Twitter：pedori
印刷：サンゲルーフ
18歳未満の方の購読はご遠慮下さい



その感覚を反芻するかのように
僕たちは、甘い、甘い罪におちていく――